



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(2 ページ\)](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表で、Cisco ISE リリース 3.2 の新規コマンドと変更されたコマンドの概要を示します。

表 1: Cisco ISE リリース 3.2 の新規コマンドおよび変更されたコマンド

コマンド	説明
<code>clock timezone</code>	このコマンドの no 形式はサポートされなくなりました。
<code>conn-limit</code>	このコマンドが更新され、構成する <code>conn-limit</code> に名前を割り当てるようになりました。
<code>copy</code>	このコマンドが更新され、実行コンフィギュレーションおよびスタートアップ コンフィギュレーション機能のコピーがサポートされなくなりました。
<code>idle-timeout</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で追加され、 terminal session-timeout コマンドを置き換えます。
<code>password</code>	このコマンドが変更されました。 ハッシュ記号 (#) または感嘆符 (!) を使用してパスワードを作成するには、最初にバックスラッシュ記号 (\) を入力する必要があります (例 : abc\!23 、 abc\12#) 。
<code>rate-limit</code>	rate-limit 応答に、丸められたレート制限値が表示されなくなりました。ただし、Netfilter では引き続き、実装時にレート制限値を丸めます。
<code>reload</code>	このコマンドが更新され、 <code>cli</code> 変数が組み込まれました。
<code>service</code>	このコマンドが更新され、 PubkeyAuthentication キーワードが追加されました。
<code>show disks</code>	このコマンドが更新され、 <code>filename</code> 変数がサポートされなくなりました。
<code>show esr status</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で追加されました。

<code>show icmp-status</code> <code>show interface</code> <code>show inventory</code> <code>show logging</code> <code>show ports</code> <code>show process</code>	これらのコマンドでは、ファイルへの出力修飾子を変更されています。
<code>show startup-config</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で削除されました。
<code>screen-length</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で追加され、コマンドターミナルの長さを置き換えます。
<code>screen-width</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で追加されました。
<code>synflood-limit</code>	<code>synflood-limit</code> の <code>running-config</code> 応答に、丸められた制限値が表示されなくなりました。ただし、 <code>synflood</code> 制限では、引き続き実装時に丸められます。
<code>terminal session-timeout</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で削除されました。
<code>terminal length</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で削除されました。
<code>terminal session-welcome</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で削除されました。
<code>who</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で追加されました。
<code>write</code>	Cisco ISE リリース 3.2 で削除されました。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。